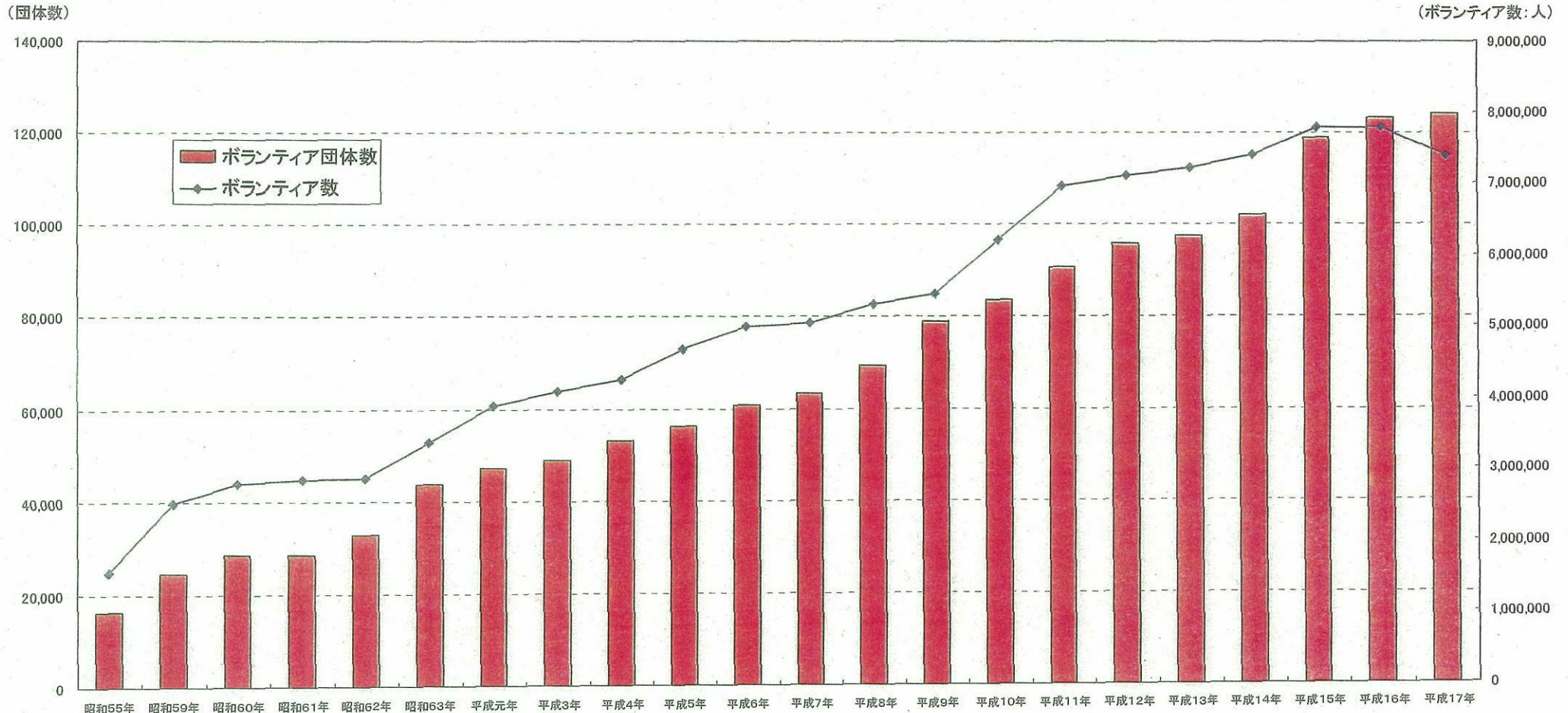


(28) ボランティア数の推移

- ボランティア活動は国民生活を豊かにする上で大きな可能性があるものとして注目されており、ボランティアのグループ及び活動者総数は、近年増加傾向にある。
- 全国の社会福祉協議会によるボランティアの把握総数は、昭和55年の調査開始から年々増加し、平成17年4月現在約740万人(約4.6倍)
・ボランティア団体数は12万団体(7.7倍)、団体所属ボランティア数は701万人(4.5倍)、個人ボランティアは38万人(7.4倍)



資料：2005年ボランティア活動年報(平成18年12月)より作成

- (注) * ボランティア団体とは、ボランティア活動を主目的としている団体と主目的にはしていないが活動の一環としてボランティア活動をしている団体。
 * 個人ボランティアとは、団体に所属せずボランティアセンター等に登録して活動する個人。
 * 単発的な行事等での参加者は含まない。
 * 平成17年度は合併による集約業務の困難や名寄せの影響がありボランティア把握数減少。